



あかしや

～豊かなくらしを自ら創り出す子ども～

山形市立第九小学校

令和4年8月24日 No.6

発行：校長 大沼清司

山形市馬見ヶ崎 2-5-1

当たり前を大切に作る・伝え合う力を伸ばす(第2学期始業式の話)

27日間の長い夏休みもおわり、今日から2学期が始まりました。今日から始まる83日間の2学期も、一日一日を大事にして、あかしやっ子の力をどんどん伸ばしていきましょう。

さて、この夏休みはみなさんにとってどんな休みになりましたか。今年は去年までとは違い、行動制限が出されなかったため、久しぶりに家族で旅行をしたり、遠くにいる家族や親せきと会うことができたという人もいたのではないのでしょうか。しかし、全国的には、第7波と呼ばれるコロナ感染の波が広がり、毎日20万人を超える人が、山形県内でも毎日2000人近い人が感染しています。感染した人はもちろんですが、医療機関に従事している人たちも本当に大変な思いをなさって患者の対応に当たっています。自分で自分を守る、そして、家族も守るために、これからもしっかりと感染予防に努めていきましょう。ポイントは、「マスクをきちんとつけること」と「換気を十分に行うこと」、「手洗いや消毒をしっかりと行うこと」です。ただし、暑い日の登下校は、熱中症にならないように、距離をとる、おしゃべりをしないということをしっかりと守って、マスクを外して歩くということも自分の身を守る大切な方法です。また、この先いよいよ身近な友達や先生が感染するかもしれません。そのときは、感染した人やその家族を責めるのではなく、4つの力の一つ「思いやり」の気持ちで優しく励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいと思います。

2学期とくにながらばってほしいことを2つお話しします。

一つ目は、「当たり前を大切に作る」ということです。例えば、あいさつや返事をしっかりとする。君・さんを付けて名前を呼ぶ。履物はきちんとそろえる。そうじの時は黙々と働く。廊下は静かに歩く。時間を守る。休み時間の遊び方や登下校の時のルールを守る。そういう一つ一つの「当たり前」を大切にすることで、先が見えない不安な毎日でも、自分自身を見失うことなく、しっかりと前に向かって進んでいくことができます。当たり前のことを自然にできる人になりましょう。

二つ目は、「伝え合う力を伸ばす」ということです。特に授業では、「伝え合う力」を付ける絶好のチャンスです。友達や先生の話のしっかりと聞き取り、それに対する意見や感想、質問などをどんどん出し合って、よりよい方法やよりよい答えを見つけ出していきましょう。みんなの前でしっかりと自分の思いや考えを伝える力は、皆さんが大人になって社会に出てから使う大切な力です。特にこれからの人は、自分の考えの理由や根拠を明確に示したり、日本語だけでなく外国語で話をしたり、パソコンを使って分かりやすくプレゼンしたりすることもとても重要となってきます。毎日の授業の中で、いつも意識しながら伝え合う力をしっかりと伸ばしていきましょう。先生たちは、いつでもみなさんのことを応援しています。

たのしみな2がっき

1年 よしだ あずさ

わたしは、9しょうの1ねんせいになって、おともだちがたくさんできてうれしいです。

べんきょうもがんばりました。こくごやさんすうのほかに、うんどうかいでは、しろぐみのチームリーダーになって、みんなをならべせることをがんばりました。

8がつかからはじまる2がっきもたのしみです。

べんきょうでは、かんじやかたかなをまちがえないで、じょうずにかきたいです。てをあげて、たくさんはっぴょうしたいです。

おともだちとおにごっこやはないちもんめをたくさんして、もっとなかよくなりたいたいです。

6ねんせいみたいに、すすんでしごとをして、りっぱな1ねんせいだねといわれたいたいです。かがやきがくねんのみんなと、ちからをあわせて、たのしい2がっきにしたいです。



2学期がんばりたいこと

4年 半田 唯

2学期がんばりたいことが2つあります。

1つ目は、発表する力をつけることです。発表する力というのは、自分の思いや考えをじゅぎょう中やしゅうかい、たくさんの人に話せるようになるということです。1学期、じゅぎょう中に自分の考えや意見を思っている、言えなかったことが何回かありました。「発表しても大じょうぶだったかもな」とふりかえることもありました。

また、1学期のクラブ活動でも、5・6年生にしつもんしようと思っても、しつもんすることができませんでした。はずかしいという気持ちがあって発表できなかったのも、2学期は1日1回手をあげられるようにしたいです。

2つ目は、話し合う力をつけることです。わたしが思う良い話し合いというのは、話している人の話を聞いている人が分かってはんのうできて、話している人は聞いている人に聞こえる声で分かりやすく説明している様子を言います。1学期は、あまりそういう場面がなかったと思います。ただ、社会のじゅぎょうのときに、ごみのしよりのしくみについていい話し合いができました。それは、意見を言った人の話に対してつけくわえたり、うなずいてはんのうしたりしていたからです。話し合いがうまくいくと、クラスが良くなっているなと思います。

2学期は、4年生では一番大きい行事、市民合同音楽祭があります。話し合う力をもっともっとクラスや学年でつけて、歌作りにいかしたいと思います。わたしのぼあいは、自分の思いや考えを伝えることで話し合いも良くしていきたいと思います。

発表する力、話し合う力、この2つを身につけるために、2学期がんばっていきます。



本校ホームページ「九小NEWS」もぜひご覧ください

「あかしやっ子」の素敵な様子とともに、「チームあかしや」の思いや願いを、画像を添えてお伝えしています。学校での様々な取り組みや子どもたちの豊かな表情（マスク着用でなかなか表情は見えませんが・・・）を2学期もどうぞご覧ください。（祝！30万人突破！）